

## 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年3月 5日

事業所名; Atelierみるくやんばる

回答数; 8 名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	・一時的にスペース不足となる時は児童の課題を配慮した上距離を取ることやタイミングをずらす等しています。	・規定に基づいたスペースで活動をしています。常に安全に配慮しながらレッスンを遂行しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8		・個人対応の要望があるお子様にはマンツーマンで行っています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2		・玄関、トイレに手すりを設置しており、駐車場にも優先車両スペースを設けるなど安全に配慮しています。階段や段差などの安全性については改善の余地があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		・毎日掃除をしコロナ対策も行っております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		・日常のお子様の様子や保護者様からのご意見などを職員間で共有し、より良い支援を行っていただけるように努めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		・自己評価の結果を職員間で共有し業務の改善に繋げていきたいと思っております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2		・現在、第三者による評価は行っていません。保護者の皆様にアンケートをお願いしております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		・研修、勉強会の機会は充実している ・オンラインなどで研修を行っています。	・月に一度の職員研修や外部の講師を招くなど資質向上に努めております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			・個別支援計画の更新時にアセスメントシートをお渡ししています。その他、対面や連絡等でお子様の様子を伺っております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2		・共通したアセスメントシートを使用し個別支援計画を作成しております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	・その時の状況を判断しながら適宜対応をしております。	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	8			・お子様の発達や成長に合わせた内容で支援をしております。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	5	・ミーティング時に話し合い分担を行っています。	・時間が取れない場合は、空いている時間などを利用して情報を共有しております。時間の確保は要改善し職員間で今まで以上に連携を図り支援に努めます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	・その日のうちに振り返りができることは少ないため記録を残しての共有しております。	・その日の振り返りが困難な場合は、記録にて共有することや別日、空いている時間を利用して情報共有をしております。時間の確保は要改善する余地があります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		・状況に応じて電話やオンラインで行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	3		・ご希望に応じて、事業所内相談支援など適宜対応をしております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2		・医療ケアが必要なお子様には、保護者様や医療機関、主治医と情報共有しながら支援内容を検討し支援を行っております。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	1		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		・ご希望に応じて保育所等訪問を取り入れ各関係機関と連携し移行支援を行っております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		・発達支援コーチなど外部講師より助言や研修を受ける機会を設けております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		・てい〜だキッズミュージアム、てい〜だバレエみんなのアトリエ等のお子様たちとの交流クラスを設定しインクルーシブな活動を実施しております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	5		・コロナウイルス感染予防のため参加が難しい状況でありました。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	3	・送迎時の短時間で伝えられる情報は少なく話すタイミングも少ない保護者も多いため、文書で共通理解を図るのが現実的だと思います。	・毎回、レッスンの様子など極力伝えられるように努めています。必要に応じてラインや電話連絡で情報共有を図っております。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	3		・特別な機会は設けていませんが、必要に応じ助言等をさせていただきます。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	・保護者からの悩み等は迅速に管理者へ伝えられ必要な助言と支援が行われています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	・父母の会ではないがグループラインにより連携可能な状況となっています。	・定期的にオンラインでの勉強会は開催していましたが、今年度はコロナウイルス感染防止のため対面の開催は控えさせていただきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	・グループラインに情報発信しています。	・特別プログラムのお知らせやレッスンの様子、作品などをラインで保護者様に発信しております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	・災害時を想定し避難場所を設置し避難用持ち出し荷物や救急箱、水などの準備もしております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	2	・予防接種の把握は必要なのか要検討が必要かと思えます。	・管理者と確認が必要であれば把握を行っています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		・食物アレルギーをお持ちのお子様には食物の提供はありません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3		・職員間で情報を共有し安全に支援に努めております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1		・契約時に重要事項としてご説明させていただいております。 ・虐待防止についての職員研修をうけ確認を行っております。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。